

<マニュアル訂正連絡票>

ASP WWW サーバ説明書 V27

[J2K0-1088-01]

2013年8月22日発行

修正箇所 (章節項) : 17.3.1 WWW サーバ/EX 環境定義ファイル

旧記事

Container23StopTimer (サブレット・コンテナ停止最大待ち合わせ時間)

文法 :

Container23StopTimer 秒

意味 :

0 を指定した場合は、待ち合わせを行わない。

新記事

Container23StopTimer (サブレット・コンテナ停止最大待ち合わせ時間)

文法 :

Container23StopTimer 秒

意味 :

旧記事「0 を指定した場合は、待ち合わせを行わない。」を削除

修正箇所 (章節項) : 17.3.1 WWW サーバ/EX 環境定義ファイル

旧記事

Container23StopTimer (サブレット・コンテナ停止最大待ち合わせ時間)

文法 :

Container23StopTimer 秒

意味 :

サブレット・コンテナの停止完了を最大で何秒待ち合わせるかを指定する。

0 から 360 の間で指定しなければならない。

省略した場合には、10 が指定されたものとして動作する。

Container23Exec 命令に on が指定されたときに有効である。

STPWWW コマンドは、当命令に指定された秒数を最大として待ち合わせを行う。

指定された待ち合わせ時間を経過すると、サブレット・コンテナを強制終了する。

当命令は、環境定義ファイルの基本域に一つのみ定義することができる。

例 :

Container23StopTimer 10

新記事

Container23StopTimer (サブレット・コンテナ停止最大待ち合わせ時間)

文法 :

Container23StopTimer 秒

意味 :

サブレット・コンテナの停止完了を最大で何秒待ち合わせるかを指定する。

0 から 360 の間で指定しなければならない。

省略した場合には、10 が指定されたものとして動作する。

Container23Exec 命令に on が指定されたときに有効である。

STPWWW コマンドは、当命令に指定された秒数を最大として待ち合わせを行う。

指定された待ち合わせ時間内にサブレット・コンテナの停止が完了しない場合、サブレット・コンテナのコアダンプを出力して強制終了させる。

当命令は、環境定義ファイルの基本域に一つのみ定義することができる。

例：

```
Container23StopTimer 10
```

注意：

システムの処理能力や負荷の状況によっては、指定された時間内にサブレット・コンテナの停止が完了せず、コアダンプが出力されることがある。

そのため、当命令には省略値である 10 以上の値を指定することが望ましい。

以上